2018年
10月号

ゆうこのおひさま通信

発行者　大林裕子連合後援会　会長　渡　辺　俊　治

大林裕子（ゆうこ）は

「女性の視点を大切に」

「赤ちゃんから、お年寄り さらに障害のある方たちが 笑顔でくらせる地域づくり」

をスローガンに掲げています。

（9月2日上毛新聞より）

大林氏 県議選出馬へ

北群馬郡区、無所属で

大林裕子氏

来春の県議選で、吉岡町議の大林裕子氏(58)＝同町小倉＝が北群馬郡区（定数1）から無所属で立候補する意向を固めたことが1日、分かった。

上毛新聞の取材に、大林氏は「女性の視点を大切に、地域の声を県に届けていきたい。子育て支援や介護・医療の連携、障害者支援に取り組み、地域活性化につなげていく」と話した。

大林氏は宇都宮大卒。2015年の町議選で初当選。社会福祉法人理事長。夫の俊一氏は07年に同選挙区の県議選で自民党公認を得て初当選し、2期目の14年6月に死去した。

同選挙区では、俊一氏の死去に伴う県議補選で初当選した自民党現職の高橋正氏(71)＝2期、榛東村

女性の割合上昇 倍率は平成最低

県職員採用試験1類

本年度の県職員の採用試験で、県人事委員会は1日までに、1類（大卒程度）の最終合格者が105人だったと発表した。前年度より20人増加した。うち女性は35人で、合格者に占める割合は33・3％と前年度より6・2ポイント上昇した。

受験者数に対する倍率は4・7倍で、前年度の7・9倍から低下した。特に行政事務は5・2倍と、前年度の11・1倍から大きく下がり、平成に入って最も低

大林裕子（ゆうこ）後援会
〒370-3607 北群馬郡吉岡町小倉甲91
TEL.0279-54-3745
FAX.0279-54-0593

大林裕子後援会
ホームページ

大林裕子　検索

討議資料